

## 三原市歴史民俗資料館

# 蔵出しお宝ニュース

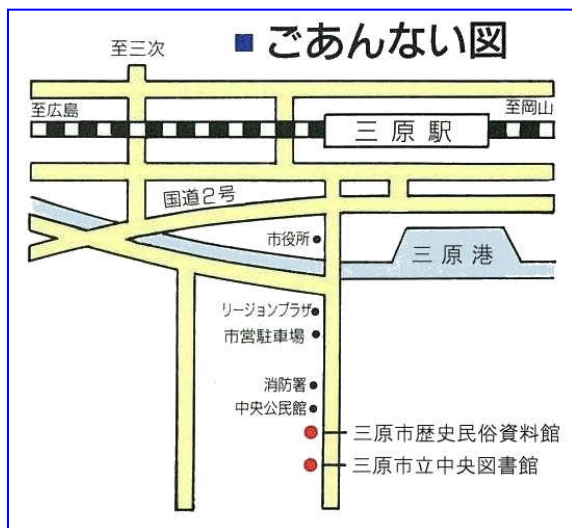
— 第 49 号 —

三原市歴史民俗資料館では、所蔵資料の本格的な整理・展示のリニューアルに取り組んでいます。本紙では、資料館内で永らく眠っていた三原市ゆかりの貴重な資料の解説と行事の案内・紹介などを随時行って参ります。

### 昨年度の来館者 12,713 人！



(上) 資料館の外観



平成 26 (2014) 年度の資料館の来館者は、平成 25 (2013) 年度の 12,109 人を越える、12,713 人でした。大変うれしい人数です。平成 26 年度は資料館 1 階展示室を利用した「端午の節句展」「なつかしの昭和古写真と昭和雑貨展」「軍師官兵衛 番組パネル展」「海の女王 興安丸展」「三原神明市展」「第4回 みはら雛まつり展」や、文化講座の「横笛の歴史と体験&ミニコンサート」「刀剣手入れ講座」「“おもてなし”のこころを学ぶ—茶杓削り—」、夏休み子ども体験講座の「七宝焼を作ってみよう!」、手ぬぐいを染めてみよう!」三原市民ギャラリーでの企画展「第3回 私たちのやっさ踊り展」「第3回 蔵出しお宝展」などの行事を開催したことがご来館を促すきっかけになったのではないかと思います。三原ふるさと子ども博士講座では「江戸時代の消火活動体験」を行ったところ、受講したたくさんのお子様たちに三原の歴史や民俗学に親しんでいただくことができました。また、2階常設展示のうち、展示替えを終えた三原市の原始古代から中世、三原城の展示についてのリニューアル展示解説会も開催できました。本年度も昨年度以上に、皆様がお気軽にご利用いただける資料館づくりに努めて参りたいと思いますので、ぜひご来館ください。

## 明治 14 年頃の三原城を撮影した古写真 見つかる



(上) おなじみの三原城天主台の古写真  
(下) 今回見つかった古写真

平成 27 年 3 月下旬、三原城を撮影した古写真が館内で見つかりました。

三原城は明治以降、<sup>やぐら</sup>櫓などの建造物が次々と壊されたため、唯一天主台の<sup>てんしゅだい たもんやぐら</sup>多聞櫓が撮影された明治 14 (1881) 年頃の古写真が歴代のパンフレットなどで使用されていましたが、今回見つかった古写真は、多聞櫓が写っており、周りの建物などから同時期に撮影されたものと思われ、大変貴重な資料です。

残念なところは、見つかった古写真は、昭和 40 (1965) 年頃に原本の古写真を撮影し、それを現像したものであったところです。

平成 29 年の三原築城 450 年に向けて、原本の古写真をご所蔵の方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報いただければ幸いです。

なお、この「蔵出しお宝ニュース」のバックナンバーは、当館入り口のラックにご用意いたしております。ご自由にお持ちください。三原市ホームページからは、カラー版がご覧いただけます。



(上) 『蔵出しお宝ニュース』のバックナンバー

おき どころ しゅん じゅう  
置 床 春 秋



掛物 頼 春風 筆

蘭石図 画賛

花入 唐銅鶴首 花 季のもの

発行 平成 27 (2015) 年 5 月 29 日

〒723-0015 三原市円一町二丁目 3 番 2 号

三原市歴史民俗資料館

TEL 0848-62-5595

※本冊子に掲載の写真などは、許可なく転用なされないようお願い申し上げます。